



2024年5月15日

各 位

会 社 名 片倉コープアグリ株式会社

代表者名 代表取締役社長 小林 武雄

(コード番号 4031 東証スタンダード市場)

問合せ先 取締役執行役員財務本部長 杉本 真

(TEL. 03-5216-6611)

## 次期中期経営計画公表の延期に関するお知らせ

当社グループは、今年度にスタートを予定しておりました新中期経営計画の公表を延期することといたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. 中期経営計画公表延期の背景及び理由

当社グループは、新たに2024年4月から開始する次期中期経営計画の策定を検討してまいりました。

しかしながら、当社主力の肥料事業におきましては、世界的な穀物需要の増加やエネルギー価格の上昇に加え、肥料原料の主要輸出国でもある中国等の輸出量制限・抑制による供給不安の高まりや、ロシアによるウクライナ侵攻により世界的に肥料の受給逼迫への危機感が高まるなど、肥料原料の国際市況は非常に不安定な状況です。

国内肥料価格においても上記のような特異的な原料情勢の影響を受け依然として高い水準で推移していることから、買い控えや施肥量の削減、安価肥料へのシフトによる需要低迷のトレンドは、当社の販売戦略及び事業展開に影響を及ぼしております。

これらの環境変化要因を総合的に考慮した抜本的な事業戦略の見直しを行い、持続可能な成長戦略を策定し、将来に向けた競争力の強化とステークホルダーの皆様への価値提供をさらに高めることを目指します。

#### 2. 今後の予定、及び資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について

当社グループは、持続的な成長と企業価値の向上を図るため、資本効率の向上と財務健全性とのバランスを確保することを資本政策の基本方針としております。

PBR改善策につきましては、変化していく環境を見据えた、次代の事業戦略をゼロベースで抜本的に見直すと共に、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた具体的な取り組みについても検討を進め、新たな中期経営計画として、2025年5月を目途に公表する予定です。

また、投資家をはじめステークホルダーの皆様に向けたIR全般の強化を検討してまいります。

### 3. 取り組みについて

#### 10年後の当社ビジョン

- ・日本が誇る農業ソリューションカンパニーへ
- ・世界へ向けて素材の機能性を創出する肥料・化学品メーカーへ

#### ビジョン達成に向けた、事業戦略検討ワーキングチームによる主な検討課題

- ・事業戦略を再評価・ゼロベースで見直し、利益水準だけではなく、資本コスト・収益性を意識した持続可能な成長戦略
- ・肥料の工場特性に合わせた全国ベースでの生産最適化、自動化設備導入等、オペレーショナル・エクセレンスの追求（実施中）
- ・管理業務の集約による業務効率化と最適人員化（実施中）
- ・化学品事業を中心とした、投資による既存事業の深耕と新規事業分野の開拓、シナジーや業容・販売強化の視点から企業価値向上に資する M&A 案件の検討
- ・カーボンニュートラルへの取り組み
- ・グループ関係会社のシナジー効果向上の追求

株主、投資家の皆さまをはじめ関係者の皆さまにはご心配をおかけいたしますが、何卒ご理解賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

以 上